



目次

- 02 【特集】
季語で楽しむ
ご近所の“涼”歳時記
- 09 【ひとまち名鑑】
武州茶を復原『田中屋』
- 10 【中原街道を行く】
木月堀と「くらやみ」
- 11 【3時のおやつ】
Tocco



中原平和公園

No.24 2022 Summer

「ひと、まち NAKAHARA」はジェクト(株)発行の地域情報誌です。

Take Free

ひとまち
NAKAHARA



等々力緑地ふるさとの森

等々力緑地の中でも多摩川寄りの奥にある緑地。「散策の森」「静寂の森」「こもれびの丘」などテーマ別に植物が植えられ、気軽に自然を感じることができます。遊具スポット「わいわい広場」は家族連れに人気。

〒 中原区等々力14-5

アクセス 各線「武蔵小杉」駅より市営バスまたは東急バスで「市営等々力グランド入口」または「市営等々力グランド前」下車

夏のちよう
日かげ日なたと
飛びにけり
高浜虚子

木陰でひとやすみ



ココもおすすめ! 中原区市民健康の森

海拔33m程の井田山のふもとにあり、小さいながらクスギ、コナラなどの雑木林やカシの木が生い茂る森は、中原区唯一の里山として親しまれています。市民が長年保全活動を行っており、6月初旬に放流したホタルが見られます。

〒 中原区井田2-32

アクセス バスで「元住吉駅」「武蔵新城駅」「小杉駅」より井田病院行きに乗車、「中原老人福祉センター入口」で下車

松風の
落葉か水の
音涼し
松尾芭蕉



水辺で せせらぎを楽しむ

江川せせらぎ遊歩道

四季折々の花を楽しませてくれる「江川せせらぎ遊歩道」。夏は、百日紅、萩などを見ながらゆっくり散歩ができます。特に、川崎市中原区と高津区の境界の江川に沿って、200株以上の花が咲く紫陽花のころは目にも涼やか。



アクセス

JR南武線「宿河原駅」からすぐ

ココもおすすめ! ニヶ領用水のせせらぎの音 (宿河原付近)

総延長32kmの中でも、夏におすすめなのが宿河原周辺。用水路べりまで降りられ、水と緑を身近に感じながら歩くことができます。川崎市多摩区宿河原6丁目付近の「五ヶ村の掛け樋」では、子どもたちが川遊びに興じる姿も。

大人の川遊び

等々力フィッシングセンター

等々力緑地からすぐ、木に囲まれた池でヘラブナ釣りが1回750円で楽しめます。釣った魚は2匹まで持ち帰りもOK。1年中釣れるヘラブナですが、夏は動きが活発になり釣りやすいそう。夏期は6:00～なので暑さを避けて早期出かけてみては。

※売店では釣り餌や針、仕掛けなどは販売していますが、竿の持参が必要です。



〒 中原区等々力1-1 (公財)川崎市公園緑地協会 ☎044-711-3257
◎ 4~10月平日8:30~17:00、土日祝6:00~(7・8月のみ平日6:00~)
11~3月終日8:30~17:00 ㊟ 月曜(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始

釣堀の
芦の青さや
よく釣る、
野村喜舟

ちょっと足を
延ばして



おほはらえ

琴平神社の夏の大祓

「大祓」とは半年ごとに行われる神事。日々生活の中でいつの間にか犯してしまった罪や心身の穢れを清め、無病息災を願って形代に託し焼き上げたり、茅の輪をくぐって心身を一新します。「夏越の大祓」は毎年6月30日に行われます。琴平神社では、社務所にて形代をいただけます。

武州柿生 琴平神社
〒 麻生区王禅寺東5-46-15

☎ 044-988-0045
※情勢により変更される場合があります。神社HPでご確認ください。

特集 季語で楽しむ ご近所の“涼”歳時記

— 自然の中の涼を探す —

今年の夏は猛暑の予報!

せっかくなら、暑さを楽しむ「涼」を探しに出かけてみては?

中原区近隣で楽しめる涼みのアイデアを有名な俳句をともにご紹介します。

まずは自然の中で感じる「涼」を探してみました。

〒=住所 ☎=電話番号 ◎=営業時間 ㊟=定休日

歳時記を
愛して夏に
入りけり
山口誓子

朝採れたて夏野菜を直売所で



売り切れ御免!
朝は10:30ごろから
野菜が並ぶ。

内藤農園はこの地で14代続く農家さん。夏は枝豆やトマト、ナス、カボチャなどの朝採れ野菜を、直売所で販売しています。「住宅街の畑だから、身体に悪いものを使うわけがないです」と農家さんが笑って話すこの畑の野菜は、自然派志向の常連さんも多いのだとか。

内藤農園

〒 中原区下小田中2-27

☑ 不定期(朝10:30ごろから並び始める。売り切れ次第終了)

夏畑に折々うごく岡穂かな
服部嵐雪

ばんか
Q.「蕃茄」と書く夏野菜はなに?
A. 答えはトマト

一ロメを夏野菜

東洋医学における陰陽論

では夏野菜が体を冷やすといえます。カリウムや水分で一時的に冷やす効果があり夏に必要な栄養素も多いため、ぜひ積極的に取り入れて。

店長

佐藤さんがおすすめ!
神奈川県の夏酒

右 いづみ橋 夏ヤゴブルー
純米原酒/泉橋酒造

爽やかな香りと厚みのある旨み、ジューシーな酸とキレで夏らしい辛口。ロックや炭酸割りもおすすめ。

左 千峰天青 夏純米吟醸
/熊澤酒造

穏やかな吟醸香とやわらかな旨味、アルコール度数を抑えた爽快な口当たりがまさに「夏の酒」。キリリと冷やして。



ビールも焼酎も
甘酒も夏の季節!

大人の楽しみ 夏の酒

「地酒や たけくま酒店 元住吉店」
に聞かうまい夏酒

酒好きが全国から足を運ぶという地酒の名店の2号店。各地の地酒はもちろん国産にこだわったクラフトビールやワインも厳選。名酒ぞろいですが、確かな知識で

「これぞ!」という逸品を選んでくれる店長さんに地元神奈川の夏のおすすめを聞いてみました!

神奈川の地酒は淡麗辛口、
食中酒にぴったりです!

元住吉店 佐藤温志さん

冷し酒
旅人われをうらやまむ
加舎白雄

〒 中原区木月3-10-17
☎ 準備中
☑ 平日 13:00~19:30、
土日曜、祝日11:00~19:00
休 水曜
https://takekuma.co.jp



おいしい“涼”を探しに

“涼”を楽しむならおいしいものが一番! 中原でおすすめの夏の味をご紹介します。

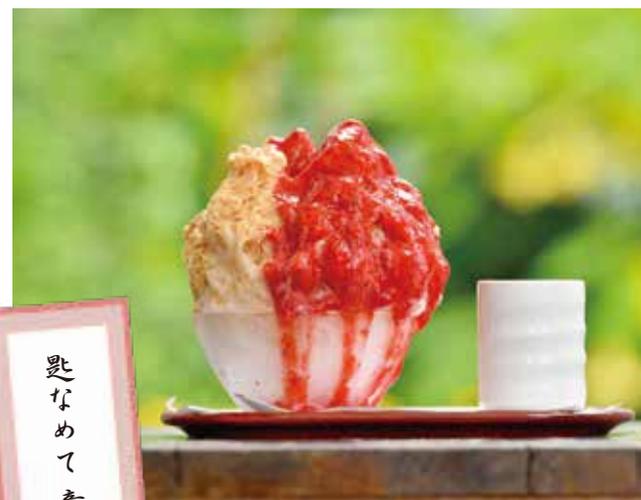
「かき氷 夏小屋 ひらひら 氷楽氷楽」のかき氷

夜は居酒屋、昼はかき氷専門店。そんな「氷楽氷楽」さんは7月~9月の屋限定のかき氷屋さんです。こだわりの自家製シロップとふわっと解ける天然氷の触感病みつきに! 限定メニューもあって、夏中二度三度と足を運びたいくなります。

〒 中原区小杉町3-15-18 1F

☎ 044-322-8543

※ 7月~9月まで
営業期間、営業時間、定休日などの最新情報は店 Instagram @hirahira_kosugiをご確認ください。



匙なめて童たのしも夏氷
山口誓子

限界まで薄く削ったふわふわ氷に
手作りのソースがたっぷり!

ひやっとおいしい 氷のおやつ

「大平屋」のくずバー

昭和30年創業、地元で愛される和菓子屋さん。厳選した原料を使い、添加物・合成着色料不使用にこだわった和菓子はどれも職人の手作りです。夏のおすすめは葛で作ったアイス「くずバー」。溶けにくくシャリッもちょっとした触感で、子どもにも大人気!

「葛」は食べ物なら夏、
植物の「葛」だと
秋の季節になります。



素材がそのままぎっしり詰まった、食べ応えのある「くずバー」。抹茶ミルク、栗小倉など、和菓子屋さんらしい味の他、ゆず、パイナップルなどフルーツ味のものも。



〒 中原区新城1-2-20
☎ 044-766-5494
☑ 9:15~19:00
休 火曜
https://taiheiya.com

豊かな住まいを
創造すると、
街の風景は
どう変わるだろう



楽器可、ペット可の賃貸マンション
「サウンドステージ天神前2」 中原区上新城 2022年3月竣工



ひと♡まち
名鑑



宝暦1760年創業 はかりとお茶の専門店 田中屋

—「武州茶」から始める、健康的で豊かなお茶のある暮らし—

大山街道沿いに店を構える「はかりとお茶の専門店 田中屋」さんが開業したのは、今から250年以上も前のこと。江戸幕府より度量衡販売の免許を受け、ものさし、はかり、ますの販売を開始し、大正時代には自園採取による茶の製造販売も行っていました。現在は販売を主に、各地の美味しいお茶や茶器等を取り揃えています。

同店の鈴木千鶴さんは「日本の昔ながらの『お茶文化』を伝え、若い方々にも日常にお茶を取り入れてもらいたい」と、専門店ならではの味を大切に、生活スタイルに合わせたお茶の楽しみ方を提案しています。

その中でもとりわけ地元で愛され、ファンを増やし続けているのが「武州茶」。江戸時代、かつては「武州」と呼ばれたこの地で親しまれていたお茶の味を、先代が10年もの歳月をかけて復原しました。武州北部の狭山茶を主に、静岡茶で香味を加えた飲みごたえのあるお茶です。

6月には武州茶も新茶になり、より香り高くなります。蒸し暑い時期には「水出し」がおすすすめ。苦みや渋みが減り、すっと喉を通る爽やかな味わいに。また、武州茶の茶葉を炒った「ほうじ茶」は、ミルクに負けない濃さがほうじ茶ラテにしてもよく合うと、若い方に人気の商品です。四季折々の味わいと種類の豊富さに、お茶の豊かさを再認識することができます。

「心身の健康のためにも、ほっと一息つけるお茶習慣をコツコツ続けてほしい。私達はそのお手伝いが出来れば」と鈴木さん。

これからお茶と向き合いたいあなたにも、老舗は敷居を低くして、優しく寄り添ってくれます。

HPはこちら▶



【店舗情報】
住所：高津区溝口3-14-1
TEL：044-833-1301
営業時間：10:00～18:00
定休日：日曜・祝日



ジェクトにおまかせ

ジェクトのSDGsな取り組み

学童クラブ AYUMI武蔵中原 ママもキッズもうれしい学童クラブってどんなところ？

学童クラブ AYUMI武蔵中原はジェクトが運営しています。
キッズが通うのが楽しみになる、ママが選びたい学童クラブってどんなところ？その魅力をご紹介します！

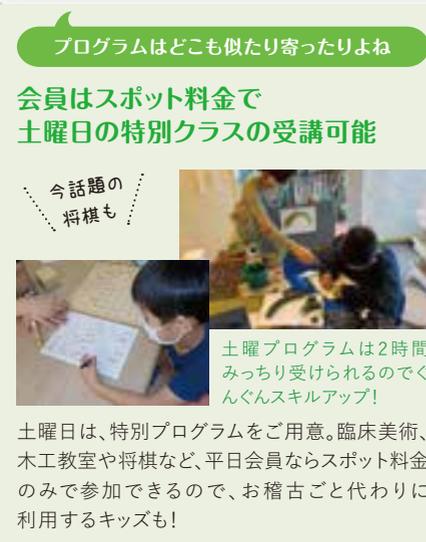


多彩なカリキュラムが自慢

本当はいろんなことを経験させたいのだけど…

料金に英語・書道・スポーツが込み！
豊富なカリキュラムを体験できる

人気のひみつは、豊富なプログラムがすべてオプション料金なしで受けられること。外部の専門講師による週1回の英語・書道・スポーツの他、クッキングやクラフトなどAYUMIスタッフによるプログラムも豊富！



プログラムはどれも似たり寄ったりよね

会員はスポット料金で
土曜日の特別クラスの受講可能

今話題の将棋も

土曜プログラムは2時間みっちり受けられるのでぐんぐんスキルアップ！

土曜日は、特別プログラムをご用意。臨床美術、木工教室や将棋など、平日会員ならスポット料金のみで参加できるので、お稽古ごと代わりに利用するキッズも！

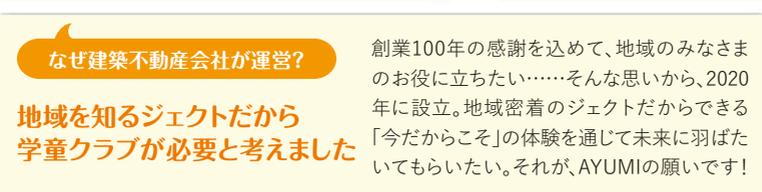


いろいろ心配だけど手間がかかるのも負担に…

「安心」と「便利」を両立
アプリ導入・スポット利用も

退室管理システム、防犯カメラ・AEDの設置など安心してお預けいただける環境に。

各種手続きはオンラインで！退室管理、利用料のご請求などはアプリで完了。活動の様子はHPの保護者専用ページで閲覧できます。土曜日も2時間からスポット利用が可能です。



なぜ建築不動産会社が運営？

地域を知るジェクトだから
学童クラブが必要と考えました

創業100年の感謝を込めて、地域のみなさまのお役に立ちたい……そんな思いから、2020年に設立。地域密着のジェクトだからできる「今だからこそ」の体験を通じて未来に羽ばたいてもらいたい。それが、AYUMIの願いです！

2023年度入会説明会は今秋開始予定！



地元スタッフも多数！

わざわざ行きたくなる ひんやり夢心地の生ジェラート



シングル、ダブル、それともトリプル？
欲張っても大丈夫。
ヘルシーで後味爽やかなジェラートは、
味の組み合わせを楽しみたいところ。



ジェラートは買ってその場で食べたり、アイスクーキとしてお祝いにも、
食べきれない時は冷凍して二度おいしい。

「Tocco(トッコ)」さんの生ジェラートは
とにかくフレッシュ。
作る工程と保存時の温度設定によって
なめらかな口どけに。
ミルクや果物の素材感も際立ちます。
商店街の奥にありながら
「少し歩いてでも来たい」と
幅広い年齢層の方が通うお店です。

オーナーシェフの徳植^{とくえ}さんはもともと、
アイス製造機を輸入販売する会社のインストラクターとして、
全国津々浦々の店舗開業に携ったのち、地元川崎で2010年に開店しました。

「Tocco」はイタリア語で「触れる」を意味するように、
人と人が触れあっている、
そんなつながりを大切にしたいという思いがこめられています。
何より、店の前を通る子どもたちがつい
「トッコだー!」と言いたくなるフレーズは、徳植さんもお気に入り。



生ジェラートは100種類以上のレパートリーが
あり、季節やその日に仕入れた果物によって
変わるため、色んな味を楽しんで。

さあ、夏本番!
暑さや湿気に負けたくないあなたに、
ひやっと目覚める、冷たいスイーツはいかが。



お菓子と生ジェラートのお店 Tocco

中原区井田中ノ町9-3
TEL:044-789-9300
営業時間:平日・土曜10:00~19:00
日曜・祝日10:00~18:30
定休日:水曜日

▼HPはこちら



上: 原家の屋敷へ続く暗渠。
左: 足元のタイルが目印。

中原街道を行く 木月堀と「くらやみ」

中原街道は途中、二ヶ領用水やその
支流と何度も交差して進みます。
桜の名所として知られる澁川のよ
うな大きな支流は今でもその面影
を見ることができませんが、多くは
コンクリート製の蓋でおおわれた
暗渠^{あんきょ}となっています。木月堀は、その
今^{いま}は見えなくなった支流^{しずみ}です。

木月堀の名残である暗渠を辿っ
ていくと、コンクリートの蓋がカク
カクと小さく折れ曲がるように続い
ていきます。畑の間や古い井戸など
を通り抜け、民家の裏道や、雑草が
生い茂り通ることができない場所も。
その暗渠さえもコンクリートで固め
られた道になっていたりと、なんだか
街の歴史を辿っていくようです。

しばらくいくと、立派なお屋敷に
たどり着きます。ここは、名主・原家

の屋敷。木々がうっそうと生い茂り
昼間でも暗いことから、「くらやみ」
と呼ばれていたそう。お屋敷に沿っ
て木月堀は続いています。水の流れ
と木陰の風、そしてその呼び名のイ
メージもあいまって、当時は夏でも
ひんやりとしていたことでしょう。

かつての木月堀は、二ヶ領用水の
支流の中でもっとも美しい水が
流れていたそうです。そのため、明治
期から昭和にかけてこの周辺では
醤油が盛んに造られていました。最
盛期には川崎市内だけでも5軒
ほどあったという醤油醸造所も、
現在残るのは中原区井田にある福
来醤油さんだけです。同じ明治から
続く地元の味を、味わってみては。

あの味に、また会いにいこう



ファミリーレストラン
ココリコ
~COKURICO~

JR武蔵中原駅 徒歩約3分
中原区上小田中 5-4-22
TEL: 044-766-1766
定休日: 月曜、第3・5日曜

ステーキの他
パスタも
種類豊富

武蔵新城駅北口 徒歩4分
コワーキングスペース

▶
新城
WORK

collaborated with 新城  テラス

セシーズイシイ
(株) 南荘石井事務所



サウンドステージ 1st
グッドデザイン賞 受賞

(平野智司計画工房設計、ジェクト施工・所有)

JECTO

ひと、まち NAKAHARA (無料)
2022年6月発行

※NAKAHARA(なかはら)は、
中原区とその周辺地域を含みます。

発行: ジェクト株式会社
<https://www.jecto.co.jp>
〒211-0053

川崎市中原区上小田中6丁目20番2号
編集: 「ひと、まち NAKAHARA」編集室
お問い合わせ TEL: 044-755-2525(代表)